

AI 時代に成果を生み出す力＝EQ (感情知能指数) を科学的に測定する。 ヒューマネージ、エモーショナル・インテリジェンス(EQ)適性検査『E9』 の提供開始

E9

人材の“採用”から“定着”、その先の“活躍”までを支援する人材サービス事業を展開する株式会社ヒューマネージ（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:齋藤 亮三、以下ヒューマネージ）は、AI 時代のビジネスで必要な力である EQ (感情知能指数) を測定するエモーショナル・インテリジェンス(EQ)適性検査『E9(イー・ナイン)』の提供を開始いたします。

VUCA から BANI へ。複雑で不安な環境下では、EQ の重要性が高まる

近年、ビジネス環境は VUCA (変動・不確実・複雑・曖昧) に加え、BANI (脆弱性・不安・非線形・不可解) という概念でも語られるようになっていきます。地政学リスク、サプライチェーンの混乱、AI の急激な進化など、さまざまな変化が私たちの認知や感情の安定、状況を理解する力の限界を超えるような変化が生じています。

過去の経験則が通用せず、従来の延長線上の発想では対応しきれない現代、成果を出し続けるためには、チームを構成する一人ひとりが、不安や怒りなど自身のネガティブな感情に振り回されず、良好な対人関係を維持したうえで、本質的な仕事——認知・思考にエネルギーを集中させることが欠かせません。しかし、人事ご担当者様からは、「優秀だが、異なる意見や価値観を受け入れられず、期待する活躍ができていない」「感情をコントロールできず、チームに悪影響を及ぼす社員がいる」といった、採用後のミスマッチに悩むお声を伺います。

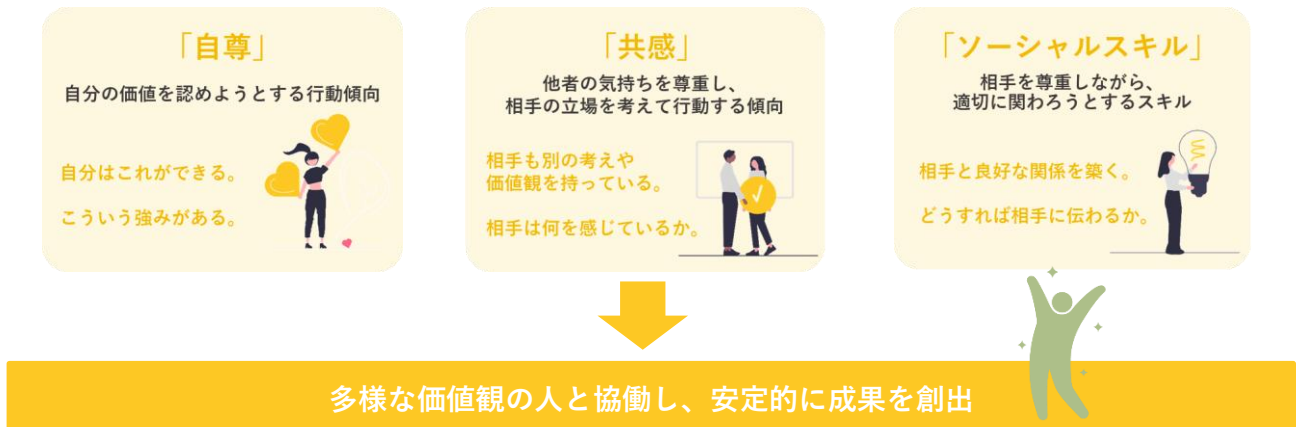
AI の進化により、ビジネス環境は今後ますます大きな変化を遂げると考えられます。AI が知識や処理能力を代替する時代だからこそ、自分と他者の感情を理解し、多様な人と協働して成果を生み出す EQ (エモーショナル・インテリジェンス) の価値が、これまで以上に高まっています。

そのような時代において、不可解で不安なビジネスシーンでも安定して成果を生み出すための基盤となる力が、EQ＝エモーショナル・インテリジェンスです。

125 万人のアセスメントデータをもとに開発。AI 時代に安定的に成果を生み出す人材を見極める

エモーショナル・インテリジェンス(EQ)とは、「自分と他者の感情を認識・理解し、適切にコントロールしながら、人間関係や仕事に活かす力」を意味します。混沌としたビジネス環境において、多様な価値観・考え方を持つ人々と協働するには、“自身の感情を理解し適切に表現すること”と、“相手の感情を理解しながら良好な関係を築く力”が、これまで以上に重要です。

エモーショナル・インテリジェンス(EQ)を構成する3つの要素



ヒューマネージは、過去 25 年間で蓄積した 125 万人のアセスメントデータをもとに、これからのビジネスシーンに求められるエモーショナル・インテリジェンス(EQ)の尺度を開発しました。エモーショナル・インテリジェンス(EQ)適性検査『E9』は、10 分間という短時間で候補者の EQ を測定でき、さらにコンプライアンス違反傾向、感情面でのリスク傾向を確認できる点も大きな特長です。

ヒューマネージは、今後も、人材の“採用”から“定着”、その先の“活躍”までを支援するソリューションの提供を通じて、AI が進化する時代だからこそ、人間にしか発揮できない力を科学的に可視化し、人と組織の持続的な成長に貢献してまいります。

エモーショナル・インテリジェンス(EQ)適性検査『E9』の特長:

- (1) 「自尊(I am OK.)」「共感(You are OK.)」「ソーシャルスキル」の視点から、チームで仕事を円滑に進められる人材かを見極めます。
- (2) 自身を客観的に把握しようとする度合いを測定します。これにより、安定してチームで働ける人材かを確認します。
- (3) コンプライアンス違反傾向、感情面でのリスク傾向を確認できます。コンプライアンス上の問題を引き起こす可能性がないか、感情面でチームに悪影響を及ぼす恐れがないかを確認します。

エモーショナル・インテリジェンス(EQ)適性検査『E9』 監修者

川上 真史 氏

ビジネス・ブレイクスルー大学 経営学部 専任教授

専門:産業心理学、社会科学

種市 康太郎 氏

桜美林大学 リベラルアーツ学群 領域長 教授

専門:臨床心理学、産業精神保健、産業ストレス研究



エモーショナル・インテリジェンス(EQ)適性検査『E9』

[サービスサイトはこちら](#)

受験方式:Web 方式

費用 :2,000 円/名～(ボリュームディスカウントあり。初期導入費別途)

提供開始日:2026 年 7 月 22 日(水)

〈適性検査『TG-WEB』シリーズについて〉

2000 年のリリース以降、大手・有名企業を中心に業界シェア第 3 位*の導入実績を誇る適性検査。新卒採用向け適性検査『TG-WEB』、キャリア採用向け適性検査『TG-WEB CAREER』、従業員向け適性検査『TG-WEB GROWTH』、人と組織のマッチングを実現する『TG-WEB fit』を通じ、人材の採用から定着、その先の活躍までを一貫した視点で支援する。自社の求める人材に合わせて複数の視点の組み合わせが可能な点、またコンピテンシーやコーピング、ジョブ・クラフティングといった、成果につながる「行動特性」を見極められる点が評価され、導入企業は 2,900 社以上、年間の受験者数は 60 万人超にのぼる。

*「キャリアタス就職希望企業ランキング」(2026 年 4 月、ディスコ調べ)における適性検査のシェア(ヒューマネージ調査による)

株式会社ヒューマネージについて: <https://www.humanage.co.jp/>

代表取締役社長 : 齋藤 亮三

創業 : 1988 年 11 月 10 日(設立:2004 年 12 月 1 日)

資本金 : 50 百万円

本社所在地 : 東京都千代田区紀尾井町 4 番 1 号 ニューオータニ ガーデンコート 18 階

主要事業 : 採用ソリューション事業、適性アセスメント事業、ウェルビーイングソリューション事業

本件に関するお問い合わせ

株式会社ヒューマネージ

経営企画本部 広報グループ 担当: 山口

e-mail : contact@humanage.co.jp

tel : 03-5212-7170

fax : 03-5212-7180

以上